

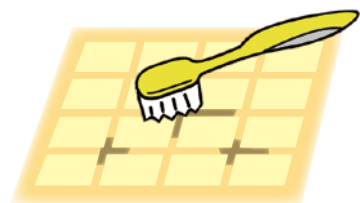


★ 1 バスタブ



入浴のあとは

すぐに湯を抜き、浴室全体にシャワーの湯をかけます。熱すぎる湯は、天井に水滴がついてカビの原因になるので注意しましょう。20度くらいのぬるま湯がベストです。入浴後すぐなら、スポンジでこするだけでもOK。ただし、週2~3回は、浴室用洗剤を使ってしっかりお手入れをしましょう。

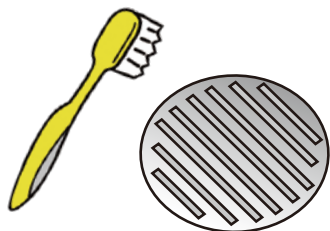


細かい汚れ落としには歯ブラシ

バスタブやタイルの境目など汚れがたまりやすい場所で役立つのが歯ブラシ。ゴシゴシこすりながら、頑固な汚れをかき出していきます。

- ポイント
- 仕上げにからぶきをすると、ジメジメが改善されます。
 - 金具まわりは歯磨き粉を使って磨くと、研磨剤の作用でピカピカになります。

★ 2 排水口



髪の毛やゴミはすぐ取り除いておく

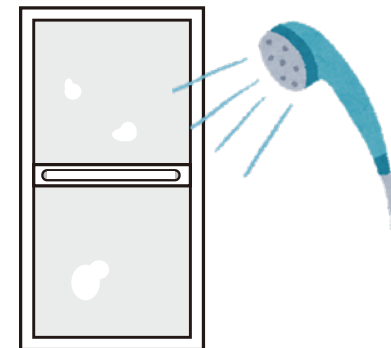
目皿とトラップをはずしたら、

- ①髪の毛やゴミを取り除く
- ②歯ブラシで目皿やトラップ、排水口の中までゴシゴシこする(汚れが取れなければ、浴室用洗剤やクリームクレンザーを使って磨く)
- ③仕上げにシャワーをかけ、汚れを流します。

★ 3 ドアまわり

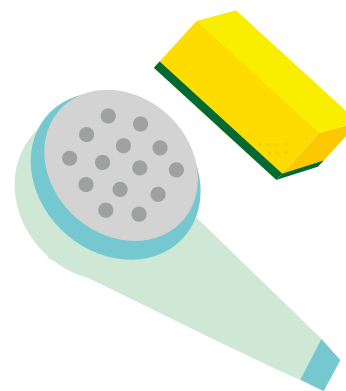
飛び散った泡はすぐに洗い流す

泡や汚れはカビの原因になるので、お風呂から上がる前に、シャワーでさっと流す習慣をつけましょう。ドアガラスの汚れは、
①スポンジに浴室用洗剤をつけて洗う
②シャワーで洗剤分をしっかりと洗い流す
③からぶきの順で仕上げます。



- ポイント
- ゴムの部分のカビは歯ブラシとクリームクレンザーを使って洗い落とします。

★ 4 シャワーホース・ヘッド



スポンジと歯ブラシを使う

シャワーホースとヘッド部分は、スポンジに洗剤をつけて洗い、ヘッド先端の穴は、歯ブラシでこすります。水栓のまわりの水アカや汚れは、クリームクレンザーをつけた歯ブラシでこすり落とします。水で汚れと洗剤分を流します。最後にからぶきをします。シャワー設置の角度は、左右ともに45度くらいにすると良いです。

- ポイント
- シャワーホースのカビが取れない場合は歯ブラシでこすり洗います。